

令和5年11月21日開催県外視察研修（紫波町）のアンケート集計表（森議員と林議員欠席のため12名の集計結果）

	問1 研修内容			問2 研修先			問3 研修時間			問4	問5	問6
	① 良かった	② 普通	③ 良くなかった	① 良かった	② 普通	③ 良くなかった	① 長い	② 普通	③ 短い			
長根議長	○			○					○	紫波町の研修のうち、議会基本条例の制定までの経過と検証の状況で、本町で取り組むには何をすべきか簡単に記載してください。	紫波町の研修のうち、議会改革における住民参画の取組みで、本町で取り組むには何をすべきか簡単に記載してください。	宮古市、久慈市、紫波町の研修を経て、本町の議会改革に必要だと思ったことを3点簡単に記載してください。
土橋議員	○			○					○	他町の凡例があるので、早めに作成の準備を進め、意見の集約ができ次第に制定する。以降は実情に合うように、年度毎に修正改正をし適切なものとして仕上げるように努める。	紫波町では議員4人1組（書記2名）で公民館単位で住民説明をしている。当日答弁可能なものは行い、できないものについては、後日館長を通じ回答している。またモニター制度を活用し議会（本会議・委員会等）は傍聴してもらい意見を聴取している。テーマをもって住民説明会を実施する必要がある。	①基本的には 通年議会 として活動できる体制作りが必要であり、議員の自覚も大切な要素となる。 ②議会一般質問において、活発な意見交換ができるよう質問に答える形で理事者からの 事前答弁を提出 してもらうことで協議する。 ③議員として単なる質問ではなく、提言として町に訴えていけるよう、 議員間又は委員会等で意見を集約する作業 を行うことも必要である。
渡部議員	○			○					○	町民の方々へ、今階上町議会で何を行っていくのかという経過を伝える事、さらにどのように行ってもらいたいのかという対話をする。	町内にある集会所を利用して良いと思うし、町民の集まりやすい時間にした方がいいと思う。	① 議員の役割と責務を明らかに する。住民の方が暮らしやすい町作りをしなければならない。 ②町の独自性を持った議会にしなければならない。 ③若い世代へ議会の事をもっと知ってもらうような動きをしなければ次の世代の議員が減ってしまう。例えば 町内の小中学校へ議会を見てもらう模擬選挙等
中島議員	○			○					○	職員・議員数名と町民から募集した基本条例制定に向けての検討策定委員会を立ち上げる。そこで策定・制定までの委員会スケジュールを決めて、順次進めて議会全体の承認を受ける。	・議会報告会 ・町民との対話集会	① 通年議会 の制度の導入 ②広く町民への 議会報告や対話 ③ フレキシブル（柔軟）な議会運営と議場の改善
熊谷議員	○			○					○	1 紫波町” 条例策定の経過”を参考に、階上町議会として進め方を確認する（全員で？町民を加える？町との協議？意見公募？） 2 条例案を作成する。（久慈、宮古、三戸、紫波）の4 条例を比較検討して、どの条文・項目を採用するか、しないか。	・議会モニターができれば・・・ ・”市民参加条例”への取組みが必要と思う。とうに議会としては意見交換会は実施すべきと思います。 ・質問席の対価配置・・・現状に違和感があります	① 議員相互間の自由討議 を中心にして議会の合意形成に努める議会・・・本筋を思います ② タブレット 配布による効率up ③ 予算審議 に2日間説明を受けて進める。紫波町の19 条関係・・・実施すべき 議員間討議を行い議会として意見をまとめること 「議会のあり方に関する検討委員会」から始めたい。
小坂議員	○			○					○	膨大な作業量が必要と思われ、実現に向けてはまずプロジェクトチームを立ち上げ、完結までの目標設定し、それに向けての行動予定を作り現実的な内容を作り上げていくという形になるかと思っています。	年1 回程度の議会報告会（町民と議会の意見交換会・報告会）を実施し、町政、議会運営に関する意見・要望・提言を吸収、その際担当議員の班編成については、出身地区以外の地区を担当、全町的視野で臨むことが望ましいと思います。	①早急に タブレット端末 の導入（その際久慈市のようにOSが混在すると混乱するのでOSは統一し、苦手意識を解消するような指導が必要） ② 住民参画の機会 を作る（増やす）。町民と議会との距離を縮めるため。 ③ 議会基本条例 の早期制定
下沢議員	○			○					○	いつまで制定するか目標をはっきり定めて進めていくべきだと思います。「目標の設定」	・議員活動（委員会など）を増やす ・タブレットの導入 ・議会基本条例（定数、報酬、女性参画等）の検討	① 条例 の早期制定 ② 議員活動の活発化 ③ 住民との対話
大下議員	○			○					○	議員の意気込み・情熱・モチベーションが大切という考えで進めてきた紫波町に学ぶこと。まず条例を制定することを始めること。継続すること。折れないこと。PDCAを回すことと思っています。	議会モニター制度の設置 町民の関心事の洗い出し（政策）	① 議会モニター制度 ② 一問一答方式（一般質問） ③ 委員会活性化

令和5年11月21日開催県外視察研修（紫波町）のアンケート集計表（森議員と林議員欠席のため12名の集計結果）

	問1 研修内容			問2 研修先			問3 研修時間			問4 紫波町の研修のうち、議会基本条例の制定までの経過と検証の状況で、本町で取り組むには何をすべきか簡単に記載してください。	問5 紫波町の研修のうち、議会改革における住民参画の取組みで、本町で取り組むには何をすべきか簡単に記載してください。	問6 宮古市、久慈市、紫波町の研修を経て、本町の議会改革に必要なと思ったことを3点簡単に記載してください。
	① 良かった	② 普通	③ 良くなかった	① 良かった	② 普通	③ 良くなかった	① 長い	② 普通	③ 短い			
小松議員	○			○					○	<ul style="list-style-type: none"> ・通年議会の実施 ・政策等形成過程の説明・資料の提供 ・先進地など議員研修の充実 ・町政の課題等について調査研究を行い、政策提言・政策提案を行う 	各議会とも地区住民の方を対象とした議会報告会は参加人数が少ないと感じました。常任委員会で各団体とのテーマを決めて実施した方が良いと思いました。	<ul style="list-style-type: none"> ①タブレット等の導入が必要と感じた。 ②予算委員会、決算委員会が必要と思う。 ③常任委員会の活動を進める。
上道議員		○			○				○	紫波町議会基本条例をベースに追加、削除、変更項目を洗い出し、本町の議会基本条例を早期に施行すべき	これまでとは違う形式の議会報告会。例えば議員一人に何人かの車座方式	<ul style="list-style-type: none"> ①タブレット端末の導入 ②町民と議会の意見交換会 ③コロナで自粛していた議員の県外視察研修を再開し広く見識を身に付け交流を深める
百目木議員	○			○					○	<ul style="list-style-type: none"> ・期限を決めて進めるべき ・町にあった身の丈の条例 		<ul style="list-style-type: none"> ①研修した2市1町（岩手県）、三戸町の基本条例を参考に進めるべき ②産業構造、地域性を考え進めるべき ③町民にわかりやすい改革
大江議員	○			○					○	紫波町ではできる事からして来たと言ひ、最もだと思ひ、当方もそのようにしたらと考える。条例ありきでなく、できる事を進めたらと思ひ。	住民参画もいいが、議会として基本を持って臨まなければ難しいと思ひ	<ul style="list-style-type: none"> ①議場（一般質問の最初の質問者の場所）のあり方を変えたら ②議会の活動に予算が欲しい
	11	1	0	11	1	0	0	9	3			